

第3分科会（講義形式）

大学危機の時代を生き抜く組織づくり

～組織効力感の醸成～

概要：

急速な人口減を背景に、募集停止や廃止が相次ぐ大学危機の時代が現実のものとなった。今後さらに厳しさを増していくことが確実な将来を前に、多くの大学において一人ひとりの構成員は、このままの組織ではいけないと不安を募らせつつも、しかしどうすればいいのか、試行錯誤、苦闘していると思われる。

組織の変革・活性化には、構成員が「自分たちならできる、やれる」という感覚＝組織効力感を持つことが重要である。本分科会では、組織効力感の理論的背景と具体的な事例を交えた実践的アプローチ（理論と実践の架橋）を共有し、危機の時代を生き抜くための組織づくりを考える。

<登壇者>

株式会社 Momentor 代表取締役 坂井 風太氏

DeNA 入社後、複数の事業責任者を経て、子会社の代表取締役社長に就任し、経営改革やM&A 等を経験。並行して、DeNA の人材育成責任者として独自の人材育成・マネジメント基盤・プログラムを構築。2022 年に DeNA と Delight Ventures から出資を受け、人材育成・組織強化をサポートする Momentor を設立。体系的かつ実践的な研修内容が注目され、大企業・スタートアップ・国立大学・官公庁など、300 を超える組織にプログラムを提供。各種動画メディアや HR 領域のセミナーに多数登壇。

<プログラム>

10:00 趣旨説明 京都女子大学 大学改革推進室 室長 前川 雄太氏

10:05 講演「大学危機の時代を生き抜く組織づくり～組織効力感の醸成」

株式会社 Momentor 代表取締役 坂井 風太氏

11:45 休憩

12:00 質疑応答